エル・エンジェルボランティア便り

第５号
（1999年12月）

１９９９年も師走を迎え、なんとなく気ぜわしさを覚える今日この頃ですが、皆様に本年最後のボランティア便りをお届け致します。この一年皆様の温かいご支援のお陰でボランティア便りの発行ができましたことを心より感謝申し上げます。

☆　愛の確認

今年も多勢の方々がネパールを訪れることが出来ました。自分の援助がどのように生かされているのか、実際に自分の目で見て確認出来たことと思います。又、これからどのような援助が必要なのか等、身近なことと考えられるようになったのではないでしょうか。
ネパールは、眠っていた自分の優しさを思い出させてくれる場所です。これからも愛を確認し、愛を伝えてゆきたいと思います。

☆　増築工事始まる

雨期も終わり、ラマチョー村では学校や技術センターの増築工事も始まり、完成が待たれます。子供達や村人の皆さんの喜んでいる様子が目に浮かぶようです。
学校はポカラ市からとても遠い場所にあり、山の中のデコボコ道を行かなければならないので、建築資材を運ぶだけでも大変な事業ですが、事故が無く工事が完了する事を祈っております。

☆　長期滞在へのお誘い

夏休みに男子学生が一人で長期滞在して、ラマチョーの学校で子供達と交流を持ちました。日本に帰る頃にはネパール語を覚えて、会話が弾んでいたそうです。今迄はポカラ市の駐在員宅に住み、そこからタクシーで学校に通っていました。
しかし交通の便が悪く、悪路のために往復に時間がかかりタクシーを待機させる為に、学校での活動時間が２時間程度しかとれませんでした。駐在員は、天候が安定し道路状態が良い時はオートバイで通いますが、雨期などは転倒してしまいとても無理な現実です。
その為に宿泊できる施設の必要性を考えております。
ぜひ長期滞在をして、編み物とミシン指導や農業指導や日本語を教える等々、協力して頂ける事を願っております。

☆　NPOパネル展

平成１１年１０月６日より１０月１５日迄、東京の霞ヶ関にある郵政省の一階ロビーにおいて、国際ボランティアのパネル展が開催されました。
内容は次の通りです。

1. 写真パネルの展示<配分NGOの現地での活動状況等>
2. 「国際協力に関する作文」コンクールに応募された優秀作品の展示
3. インフォメーションプラザにおけるインターネット体験コーナーの設置
4. インフォメーションプラザにおけるビデオ上映
5. パンフレット等の配布

１メートル以上もある大きなパネルが掲示され、活動状況が説明されていました。

☆　NPO法人の申請

神奈川県にNPO法人の申請をして認可されましたが、エル・エンジェルの活動拠点が他県にまたがる事から、経済企画庁に申請しております。名称もエル・エンジェル国際ボランティア協会として届けがなされ、認可されるのを待っております。
どのような団体かが一目で分かって頂けるような名称とさせて頂きました。

☆　バザーの参加

１０月２３日（土）に慶応大学湘南校舎でのバザーに参加いたしました。男性２名の参加を頂いて、とても楽しく終わる事が出来ました。
エル・エンジェルの活動を書いたポスターとヒマラヤとネパールの子供達のパネルを飾り、ネパールのリュックやバッグ、紅茶等を販売しました。ネパール製品はとても気持ち良く買いあげて頂き、とても有り難かったです。
女性３人は、ネパールの生地で作ったエプロンドレスを着て販売にあたりました。又、ボランティア便りをたくさん用意して、関心を寄せて下さった方にボランティア便りをお渡ししました。多くの品物を提供して頂き有難うございました。皆様のご協力に感謝いたします。

☆　お弁当の写真より

ボランティア便り３号にネパールの子供達のお弁当の写真が掲載されましたが、日本人にとってあまりにも粗末な内容と、それでも全員が持ってこれるのではないという現実に、多くの驚きの声が寄せられました。

我々が子供の頃に経験している給食のような制度があったら、<皆で同じ物が食べられて悲しい思いをする子供がいなくて、楽しい時間になるのではないだろうか>との意見を頂きました。

ネパールでは一般の家庭は貧しくて、給食制度を取り入れると入学してくる子供の人数が急に増えることが予想されます。クラスも毎年増えてゆきます。現在の人数での援助が出来ても、将来的にも出来るかを考えなければなりません。給食制度は一過性でなく、継続の必要な援助だからです。

経済的に限りのある中で、いろいろな状況を予測して必要な援助を重点的に計画し、実施してゆく事が大切なので思案をしています。

皆様の温かい心に感謝をしております。これからもご意見ご協力をお願い致します。

☆　参加することで喜びを

エル･エンジェルは、会員登録制度を取り入れていませんので会費もありません。皆様の善意の心で運営されております。ボランティアは、一人一人の思いの表れが形になることが望ましく、あくまでも強制するものではないとの思いからです。しかし現実に事業を行うためには心とお金と労力が必要です。また、意見を下さる人、原稿を下さる人、書類を作成してくださる人、活動に参加して下さる人、その他エル･エンジェルの活動に賛同して、支えて下さっている多くの方々のお陰で成り立っております。

　情報と物に溢れた現代日本に生まれて、今、何をさせてもらえるのかを考えてゆきたいと思っております。ボランティアは<参加することで喜びが増す>と言われています。皆様の参加を心よりお待ちしております。

☆　国際結婚

ネパール駐在員として頑張って下さっている岩下さんは、日本に帰らずに学校や技術センターの円滑な運営がなされる為に日夜働いておられます。ネパールはカースト制度も残っており、文化や人々の考え方も日本と違うためご苦労も多いものと思われます。

又、本年ネパール女性と結婚されました。心よりお祝い申し上げます。

☆　使用済みの古切手、テレホンカード、書き損じのハガキ等を送って下さい。

まとめて、ネパールの子ども達のために使いたいと思います。

☆　エル・エンジェルマークの募集

　エル・エンジェルのシンボルとしてのマークを作りたいと思います。

よってアイデァを皆様方に、お願いいたします。

　応募方法

◎　葉書、又はファックス（０４６－２３３－２１１１）

　　Ｅ　メール（nagaura@msn.com）迄　お願いします。

☆　エル・エンジェル名の郵便局口座開設

◎　名称　　特定非営利活動法人エル・エンジェル

◎　記号　　１０２９０

◎　番号　　６８１０７１９１

※　尚、エル・ロードボランティアの口座はそのまま継続して使用できます。

　　今後なるべくエル・エンジェルの口座によろしくお願いいたします。

編集後記

多くの皆様のご協力により、ボランティア便り５号の発行が出来ました。楽しく活動させて頂き感謝申し上げますと共に、来年もよろしくお願い致します。皆様にとって２０００年が希望の年となりますよう願っております。

発行所　エル・エンジェルボランティア
〒２４３－０４０６
神奈川県海老名市国分北２－１７－１６
Tel ０４６２－３３－４５００
Fax ０４６２－３３－２１１１
編集担当　　山梨　陶山　岩田